

ちゅーピーカルチャーセンター 2016年 東広島大学開講 受講生募集

〈開催時間〉
各講座10:00~11:30

〈受講料〉19,440円
(全12回@1,620円)
※ちゅーピーカルチャーセンターの
会員以外に入会金2,160円が必要
〈定員〉20人
(最少催行人数10人)先着順
(最少1講座からでも受講できます。(受講料:2,160円)
※1講座からでも受講者を優先いたします。
※但し、全12回の受講者を優先いたします。
※講座が開講されない場合は返金いたします。

1月16日(土) 暮らしを支える“土”

広島大学名誉教授／河野憲治
(土壌肥科学、土壌生化学)



日頃の生活ではあまり意識されない“土”ですが、“土”は作物を育てるばかりでなく、水や空気を浄化したり有害物質を分解したりして私たちの生活を支えています。あまり知られていない“土”の働き、役割について分かりやすく紹介します。

2月13日(土)生態系の成り立ちと未来

慶応大学
自然科学研究教育センター
／池上 晋 (環境分子生物学、海洋生物学)



いまからおよそ6億年前の古生代カンブリア紀に、海の中で出現した多様な生物が生態系を形成するしくみを概説します。陸上では、豊かな生態系が現在、人間活動によって急速に失われつつあります。健全な生態系を維持するために必要な要素について考察します

3月12日(土)ヒトの一生：遺伝と環境

広大マスターズ会員
／角谷哲司(医学/産科、婦人科)



ヒトの一生は、一個の卵子に一個の精子が受精したところから始まり、遺伝要因と環境要因の影響を受けつつ分化、発育、成長、成熟して行き、やがてはその一生を終えてゆく。講義ではヒトの一生を臨床遺伝学的に発生から再期までを取り上げて解説する。

4月9日(土)国際政治と平和を考える

広島大学名誉教授／岩田賢司
(国際政治学、対外政策論、安全保障論)



ロシアのクリミア併合、中国の海洋進出、北朝鮮の挑発行為など最近の国際政治と平和について、米ソ冷戦時代の超大国支配や冷戦終結後のロシア・中国などの地域大国主義を中心に、平和の方策とは何かを考えます。

5月14日(土)生物多様性と環境

広大マスターズ会員／山本義雄
(畜産学、家畜育種学、動物遺伝資源、生物多様性)



生物多様性と環境との関係について概説し、名古屋議定書の国際的な発動が先進国と発展途上国との間でどのように調和を図り利益配分を行うのか例示します。

6月11日(土)水産分野における国際協力

広島大学名誉教授／中川平介
(水産増殖学)



魚類増養殖分野で留学生、研修生の受け入れ、海外では共同研究、技術移転を通じて国際協力に携わってきた。技術を受ける側、伝える側双方の社会的背景、宗教観の理解の重要性、単に「物を与える」型の援助の有効性など、国際協力の経験を紹介する。

7月9日(土)「トリストンとイズー物語」にみる愛

広大マスターズ会員／原野 昇
(フランス語、フランス中世の文学と社会)



歌劇『トリストンとイゾルデ』などの源泉、フランス中世の「トリストンとイズー物語」を中心に、「あなたなくして私なく、私なくしてあなたなし」と物語に描かれた男女の愛と、そのような作品が生み出され鑑賞されたフランス中世社会の理想と現実をみていきます。

8月20日(土)ハワイへの広島移民

広島大学名誉教授／山代宏道
(西洋史学・移民史)



人はなぜ移動するのでしょうか。移民は国境を越えて移動します。かつて広島からハワイへ移住した人々を取り上げ、出国事情や受け入れ事情、そして定住の歴史、多文化・多民族共生の実態と問題について考えてみましょう。
資料/100円

9月10日(土)豊潮丸の乗船体験に基づいた海域実習と韓国寄港について

広大マスターズ会員／郷 秋雄
(船舶の管理と運行・漁船運用法)



広島大学生物生産学部が運航している練習船「豊潮丸」(国際トン数400トン)は、学部三年生対象として乗船実習を年三回ほど実施し、そのうち一回を国際航海(外航)とし韓国を訪問しています。韓国訪問の様子を、出港準備、航海中の船舶運用法、海洋観測・海洋生物採集、韓国寄港・諸行事等に分けて紹介します。

10月8日(土)『聖書』の中の男女の愛…トマス・アキナスによる幻の『雅歌注解』を中心に…

広大マスターズ会員
／水田英実(西洋中世哲学)



『旧約聖書』の中にある『雅歌』は男女が交わす赤裸々な情熱を描いた異色の一書である。中世を通じてよく読まれ、註解が書かれた。トマス・アキナスが死の床で著したと伝わる『雅歌注解』(偽書)がある。何故そのような伝承が生じたのか考察を試みる。

11月12日(土)世界き裂発見の旅

広島大学名誉教授
／中佐啓治郎
(機械材料工学・材料強度学)



世の中には、壊れては絶対にいけないものから、壊れないと困るものまで、さまざまなものがあります。ものが壊れるときには「き裂」ができます。本講座では、旅や身のまわりで見かけた「き裂」を紹介しながら、ものが壊れるという現象を多面から考えます。

12月10日(土)食品機能の科学

広島大学名誉教授／太田安英
(食品生化学、酵素利用学、応用微生物学)

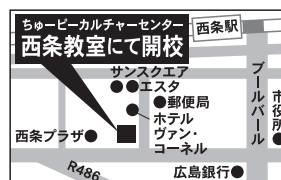


食品の機能は二手に分けて考えることができます。一つは栄養素に始まり、特定保健用食品(トクホ)や最新の機能性表示食品につながります。二つ目は食品の味と香りと色が、我々に果物や料理の美味しさを伝えることです。これらを順次考えてみることにしましょう。

■会場/ちゅーピーカルチャーセンター-西条教室

◆お申込み・お問合せは、お電話・FAX・Eメール・西条教室まで! (土日祝を除く、9:30~18:30)
西条岡町10-26・多治見ビル ☎info@hhcc.jp (メールは24時間受付)

☎082-422-0020 FAX082-422-0022



東広島市西条岡町10-26 (多治見ビル)